地域協働で育み・パワーを生み出す新まつもとプラン (まつもと 100 てんプロジェクト)

取り組みに至る背景・事業の目的

新まつもと物語プロジェクトが、主体・コーディネイト役となり、市民・行政協働による新しい関係づくり・中心市街地の魅力づくりと活性化、市民力向上のための事業を行う。

事 業 内 容

中心市街地に回遊性を創出し活気ある街づくりの推進

- M100 (まつもと 100 てんプロジェクト) チケット ・個店と松本市の施設 (松本城・博物館・美術館等) が連 携し、参加店舗を訪れた客にチケットを渡し、サービス を他店で受けられるシステム
 - 68 箇所参加

実施期間 平成 21 年 10 月~12 月 チケット 65,000 部、店舗マップ 50,000 部制作 使用数 1,908 部(約 3 %)



【そば祭りにてM100 チケット配布】

- M100 店情報発信
 - ・参加店舗の情報を掲載したブログHP・携帯サイト制作
- 松本ちゃりMAP (中心市街地・郊外6地区) (10,000部制作)
 - ・街中の知られざる魅力紹介、お薦めポイント、自転車専用駐輪場、危険箇所等掲載
- 松本さんぽ(歩いてまわる松本冊子&松本小道地図)(1,500部制作)
 - ・ガイドブックに掲載されないような視点を持って、店舗等掲載
- 松本案内人養成講座
 - ・松本に住む人、観光に来る人に、松本の魅力を伝えられる達人養成(4回開催 134名参加)

事 業 効 果

松本市街地の新たな魅力を全国に発信することで、地域経済・観光に貢献し、中心市街地の回遊性 を創出する事業の推進により、地域の活性化が図られた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

引き続き、行政と共に協力して松本市街地の回遊性を創出する事業を行い、中心市街地の活性化に 努めていきます。

【選定のポイント】

〇中心市街地の回遊性を創出するため、市民・行政協働により自転車・さんぽマップなどの発行や、 街巡りチケットイベントなどを通じて活性化を図った。

団体名 新まつもと物語プロジェクト(松本市)

連絡先 電話 0263-36-8831

事業タイプ ソフト事業

事業費 6,877,800円

支援金額 5,000,000円